

いますぐわかる!

病医院経営 なんでも相談室

東日本税理士法人 監修



はじめに 3

STEP 1 ヒトは石垣、ヒトは城

- Q 1** 病医院経営において一番大切なことは何ですか? 8
- Q 2** 多職種協働の体制づくりが推進されているのはなぜですか? 12
- Q 3** 採用した看護師がすぐに辞めてしまいます。離職の原因は何でしょうか? 14
- Q 4** 優秀な人材がなかなか集まりません。何かよい方法を教えてください。 17

STEP 2 モノはなくてもうまくいく!

- Q 5** 病医院の新築を検討しています。豪華なハコモノにすることで、人は集まりますか? 22
- Q 6** 高額医療機器を購入する際の注意点を教えてください。 25
- Q 7** 自院でできない検査はどのように対応すればよいのでしょうか? 28

STEP 3 カネは循環器系

- Q 8** 診療報酬の仕組みについて請求から入金までの流れが知りたい。 32
- Q 9** 資金が不足した場合、どのような調達手段がありますか? 35
- Q 10** 決算書（病院会計準則）の見方を教えてください。——損益計算書編 40
- Q 11** 決算書（病院会計準則）の見方を教えてください。——貸借対照表編 44
- Q 12** 病医院経営を圧迫する控除対象外消費税とはどのようなものなのでしょうか? 47
- Q 13** 病医院の費用（コスト）にはどのようなものがありますか? 50
- Q 14** 経営指標の全国平均が知りたい。何かよい調査資料はありますか? 54

STEP 4 情報とはさみは使いよう

- Q 15** IT を活用した地域連携において注意すべき点を教えてください。 58
- Q 16** ホームページで病院をPRする場合、掲載する内容に規定はありますか? 61
- Q 17** 院内における情報共有のメリットを教えてください。 66
- Q 18** 個人情報の流出が問題になっています。どのように対応すればよいのでしょうか? 69

STEP 5 設立に必要な「鳥の目」

- Q 19** 病医院の開業を予定しています。どのような準備が必要ですか? 74
- Q 20** 地域連携がうまく機能しません。成功の秘訣を教えてください。 80
- Q 21** 地域医療計画とはどのようなものですか? 83
- Q 22** 地域住民と良好な関係を築きたい。何かよい方法はありますか? 88

STEP 6 運営は力なり!

- Q 23** 知っておくべき法律・規制にはどのようなものがありますか? 92
- Q 24** 日本の医療保険制度の特徴を教えてください。 95
- Q 25** 医療法人と株式会社はどこが違いますか? 97
- Q 26** 医療法人に非営利性を求めるのはなぜですか? 102
- Q 27** 医療法人の事業継承をしたい。どんな手段がありますか? 104
- Q 28** 病医院のM&Aについて具体的な手続きの流れを知りたい。 107

STEP 7 患者・家族はココを見る!

- Q 29** 外来患者が減っています。受付に問題があるようなのですが……。 112
- Q 30** 患者さんが使用するトイレにはどのような配慮が必要ですか? 115
- Q 31** 入院食に関するクレームがありました。注意点を教えてください。 118
- Q 32** 全人的医療が必要な理由を教えてください。 121
- Q 33** 役員報酬を高額にすると経営にどのような影響がありますか? 124

STEP 8 地域包括ケアへの流れから次の一手を読む

- Q 34** このまま少子高齢化が続くと社会にどのような影響がありますか? 128
- Q 35** 2025年に向けた病床再編ではどのようなことが求められますか? 130
- Q 36** 地域包括ケアシステムの構築に向けてどのような視点が必要ですか? 133
- Q 37** 医療保険と介護保険における制度上の違いを教えてください。 137
- Q 38** 医療・介護連携が推進されているのはなぜですか? 140
- Q 39** 医療・介護のスムーズな連携に必要なことは何ですか? 142
- Q 40** 病医院経営を成功させるために不可欠な視点を知りたい。 144

■監修者紹介

東日本税理士法人

長 英一郎 (おさ・えいいちろう)

東日本税理士法人副所長、公認会計士、税理士、医療経営士1級合格者、介護福祉経営士2級

1974年、埼玉県生まれ。中央大学商学部卒業後、公認会計士の資格を取得し、現法人入職。医療制度、診療報酬に基づく医療経営コンサルタントのほか、社会医療法人の認定業務、医療法人の監事監査業務などを行う。講演、書籍の執筆など幅広く活躍中。診療報酬請求事務能力認定試験有資格者。医療経営最新情報を提供するメールマガジンを週1回発行しており、病院関係者から好評を得ている。Facebook、Twitterも随時更新している。主な著書に『なるほど、なっとく医療経営Q&A50改訂版』『なるほど、なっとく医療経営実践ポイント37 経営データの活用と金融機関との上手なつきあい方』（ともに日本医療企画）などがある。

星 多絵子 (ほし・たえこ)

中小企業診断士、医療経営士2級、介護福祉経営士2級

1996年、帝京大学法学部卒業。医療機関の医療事務や社会福祉法人（病院・老健・特養を含む26施設）の本部にて内部統制、連結決算、一般企業の経理などを経験。2007年、東日本税理士法人に入職。現在、医療機関の経営改革、M&A、社会医療法人申請、公益法人申請、医療政策の先読みからの提案など開設主体を問わず幅広く医療機関のコンサルティングを行っている。決算・試算表など会計データの異常値からの問題掘り下げを得意とする。経営者の孤独を癒すヒアリングは好評を得ている。専門誌等での執筆多数、共著書に『金融機関のための医療業界の基本と取引のポイント』（経済法令研究会）がある。経営・マネジメントに関する情報発信としてFacebook、Twitterも随時更新している。

- 編集協力：株式会社日本医療企画
- 表紙デザイン&本文イラスト：もりまさかつ
- 本文デザイン&DTP：株式会社明品堂

いますぐわかる！

病医院経営なんでも相談室

2015年4月10日 初版第1刷発行

監修 東日本税理士法人
発行 株式会社日医リース
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-3-8
TEL 03-3490-8641 (代) <http://www.nichii-lease.com/>
印刷所 図書印刷株式会社

©NICHII-LEASE. ALL RIGHTS RESERVED.

※本書の全部または一部の複写・複製・転載等の一切を禁じます。これらの許諾については小社までご照会ください。